



「誰か」のこと じゃない。

理事長 橋本 久雄

あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに新しい年をお迎えることとお慶び申し上げます。

さて、標題の「誰か」のこと じゃない。は、法務省人権擁護局が公募で採用した人権啓発のためのキャッチコピーです。21世紀は人権の世紀と言われて久しいのですが、人権の問題が様々に発生しています。

保護者の皆さんは、御自分のお子さんはもちろんのこと子どもの人権について考えてみたことはありますか。ここでいう子どもというのは、満18歳に達するまでの未成年者のことです。

成年年齢の引き下げによって、2022年4月1日から18歳以上は成年(大人のこと)の扱いになります。例えば、スマホの契約なども保護者の同意なしに契約を結ぶことが出来ます。

子どもにとっての人権問題とは様々にありますが、代表的なものは次の3点です。

- 1 いじめを受けること
- 2 虐待を受けること
- 3 インターネット上での誹謗中傷や嫌がらせ行為を受けること

2の虐待については、①暴力を振るう②食事を与えない③兄弟姉妹を比較し、公平な扱いをしないこと④子どもを無視する。衣服などの世話をしないなどが挙げられます。3については、久喜市内の全児童生徒に貸与されているタブレット端末なども使い方を間違えると重大な人権侵害を引き起こす要因の一つになります。

1948年(昭和23年)に国連総会で人権宣言が採択されてから75年になろうとしています。新年に当たり、是非各御家庭におきましても今一度人権について認識を改めて見直すきっかけにしていいただければ幸いです。



クラブイベント紹介 Vol.1

～ 東鷲宮学童クラブ ～

各クラブでは、1年に一度外部の方をお呼びし、クラブ主催のイベントを行っています。子ども達にとって、楽しい行事の一つでもあります。

今回ご紹介するのはこちらのクラブです！

埼玉県警察音楽隊



警察音楽隊とは、一般に、音楽の演奏を通じて県民と警察との融和をはかり、警察活動の広報にあたるための警察官等によって編成されている部隊のことです。

今回演奏して下さった、埼玉県警察音楽隊は、演奏活動を通じて県民にとってより親しみのある埼玉県警察にすることを旨とするため、1958年に設立されました。



木管楽器・金管楽器・打楽器からなる圧巻の演奏とパフォーマンスを鑑賞しました。子ども達は、聴いたことのある曲に耳を傾け、時には音楽に合わせて身体でリズムを感じていました。とても貴重な時間となりました。

また、演奏に合わせて交通ルールをハンドサインで教えていただきました。

「S」しっかり 横断意思表示、手をあげる

「I」いつでも 安全確認、安全を確かめる

「G」じっくり 他車両動向注意 他の車などにも注意する

「N」にっこり 会釈でありがとう 気持ちを伝える

皆さんも交通ルールを守りましょう。

演奏 曲目

- ・そりすべり(アメリカ合衆国)
- ・ラデツキー行進曲(ヨハン・シュトラウス1世)
- ・ミックスナッツ(Official 髭男dism)
- ・赤鼻のトナカイ(アメリカ合衆国)
- ・ジャンボリミッキー！(ディズニー)

- ・東鷲宮小学校 校歌
- ・ハンドサイン
(旗の演技・聖者の行進)
- ・アンコール
ツバメ(YOASOBI)

火の用心…防災について

各クラブでは、火災を想定した避難訓練を実施しており、消防署の方々に訓練の様子を見ていただいています。その際、子ども達は隊員の方々に防災等、日常生活に活かせるアドバイスをいただいていますのでご家庭でもご参考にしてください。

また、是非ご家族で以下の情報を共有していただくとともに、子ども達と火災や防災等についてお話してください。子ども達はご家族との会話によって、避難訓練をより身近に感じられるのではないのでしょうか。

消防署の方に教えていただきました！



消防隊員の方からの講話を聞く
子ども達。

① 自宅で火災に遭った時の避難方法は？

<回答>

・昼間…

煙は上にあがるので、姿勢を低くしてハンカチ等で口と鼻を覆い、戸外へ避難します。

・就寝中の時…

2階の場合、火元から遠ければ階段を下りて外へ避難します。

火元から近い場合は、可能ならベランダに出て救助を待ってください。



② 避難する際に大切なことやものは？

<回答>

まず、避難方法は、①の昼間のようにしてください。

次に大切なことは、災害用避難バッグ（水や食料品、救急セット等）は事前に準備しておくことをお勧めします。

③ ご家庭で話していただきたいことはありますか？

<回答>

自宅に「火災報知器」が備わっているかの確認をご家族でなさってください。消防法において、平成23年から火災報知器の設置が義務化されましたが、それ以前に建てられた建築物にはない場合があるので、安心安全の為に付けていただいた方が良いです。

乾燥する季節ですので、火の取扱いには十分ご注意ください。

併せて、ご家庭で子ども達と火災や地震などの災害が起きてしまったら、どう避難するか、また事前にできる準備は何があるか等について、予め考えていけば万が一の際の備えになります。「家族で一緒に考える時間」が、防災の第一歩ではないのでしょうか。



子ども達のお気に入りのゲームをご紹介します



おもちゃ

ウボンゴ

ウボンゴは、ドイツ生まれのパズル系ボードゲームです。言葉の意味は、スワヒリ語で「脳」だそうです。

ルールは、制限時間内にカードにあるマスの中に、サイコロで指示された形の違う3枚のパズルを隙間なくはめ、その得点を競います。その名の通り、どの並べ方にするかを考える力と、時間内に素早く完成させるための集中力が養われることが期待できます。

右の写真は、何度も並べ方を考えながら試している子ども達の様子です。途中で投げ出さず、最後までやり遂げました！達成した時の表情は、皆とても満足げでした。

協議会では研修委員会において、ボードゲームで得られる社会性や個人能力の向上等が期待できる玩具について、その情報を全クラブで共有しています。この他にも子ども達が好きな玩具が数多くありますので、機会を設けてお伝えしていきます。



編集後記

今回は、子ども達のクラブでの様子をイベント、避難訓練、玩具紹介として3つ切り取り、ご紹介しました。それぞれのクラブで行う内容は違いますが、クラブに通う全ての子ども達が楽しく、安心して過ごせるように、職員は日々支援しています。

今年も協議会だよりを通して、様々なことをお伝えしてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。



久喜っ子の
安全基地

発行 / 一般社団法人

久喜市学童保育運営協議会

〒346-0013

久喜市青葉 1-2-2 地域交流センター内

TEL 0480-24-3922

FAX 0480-24-3924

メール kukigakudou@feel.ocn.ne.jp

ホームページ <http://kukigakudou.jp/>